

⑬ 参入に繋がらなかった事例

参入に繋がらなかった 34 事例（都道府県：18、都道府県以外の相談窓口：16）を紹介する。

繋がらなかった理由として、「栽培技術を身に付けていなかった」「就農資金不足」「周囲の理解が得られなかった」「理想と現実のギャップ」など、就農への準備不足が多かった。また、都道府県では、「近くに研修受入先がなかった」こともあげられていた。

○都道府県（青年農業者等育成センターなど公的機関を含む）

参入に繋がらなかった事例 1

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	45歳	無	無	公務員	500万円	野菜作

相談のきっかけ 新・農業者フェア

相談状況 以前住んでいた地域で有機農業に取り組みたい。研修先を紹介してほしい

参入不可の理由 居住を検討している地域から照会された研修先が遠く、研修を受けることができなかったため

参入に繋がらなかった事例 2

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	25歳	無	無	無職	不明	野菜作・稲作

相談のきっかけ 紹介に至った事例はない

相談状況 有機で農業を始めてみたい、この県ではどのような作目に取り組み可能なのか、稲作でもできるのか、など

参入不可の理由 技術の習得や資金面などで、引き続き検討しているものと推測されるため

参入に繋がらなかった事例 3

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	70歳	有	無	農業従事者	不明	稲作

相談のきっかけ 本人から直接連絡

相談状況 栽培技術全般（有機 JAS 認証適合資材、除草対策など）

参入不可の理由 栽培技術の習得に不安。販売先の都合など

参入に繋がらなかった事例 4

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	不明	有	1人	農業従事者	50万円	野菜作・稲作

相談のきっかけ 普及センターに電話で就農についての問い合わせがあり、市町村・農業委員会、JA が一体となり相談会を実施

相談状況 現在、農の雇用事業を活用して稲作を中心とした法人に勤務。有機農業で機械類も一切使用せずに野菜栽培に取り組みたい。法人では稲作の作業が主で、野菜栽培は忙しい時に手伝う程度。農地は知り合いの新規就農者を仲介して 50～100a 程度借用予定だが、地権者とは直接会ったことがない。自己資金は 50 万円程度。青年就農給付金（経営開始型）を利用したい

参入不可の理由 有機農業に関する知識や技術をほとんど身につけていない。周辺農家への配慮がない。成功のイメージだけで営農開始しようとしており、失敗のリスクについては全く想定されていなかったため

参入に繋がらなかった事例 5

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	26歳	無	無	無職	不明	野菜作

相談のきっかけ 他県で研修した後、実家が県内であることから本人が県相談窓口を訪問

相談状況 県内での就農を目指し、農業委員会への紹介、地元農業者との顔合わせを行った

参入不可の理由 就農環境などを検討し、他県での就農を目指すことになったため

参入に繋がらなかった事例 6

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	38歳	有	2人	公務員	400万円	野菜作

相談のきっかけ 相談会で有機農業での就農を希望

相談状況 研修制度について紹介。実践研修を実施

参入不可の理由 研修制度を活用して研修先を紹介し、実践研修を開始したものの、これまで有機農業の経験がないため、本人の有機農業に対する考え方と現実とにズレが生じたため

参入に繋がらなかった事例 7

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	38歳	無	無	無職	無	その他

相談のきっかけ 来訪

相談状況 就農までの道すじ、販路の確立について説明。研修先の紹介

参入不可の理由 就農時の農地の確保、資金借入などを楽観的に考えていた。また、就農後の販路を確保できていなかった。相談を受けているうちに就農の現実が見えてきたため

参入に繋がらなかった事例 8

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	27歳	無	無	無職	無	野菜作

相談のきっかけ 自立支援施設で農作業を手伝い、少しでも本格的な農業をしたい

相談状況 自宅近くでの農地の確保

参入不可の理由 自身に障害もあり、参入に繋がらなかったため

参入に繋がらなかった事例 9

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	38歳	無	無	会社員	不明	野菜作

相談のきっかけ 普及課を紹介されて

相談状況 農地、公的支援、資金などについて

参入不可の理由 研修受入先との行き違いがあったため

参入に繋がらなかった事例 10

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	不明	有	2人	無職	無	野菜作

相談のきっかけ 農業大学校の研修受講者

相談状況 研修先、農地の相談

参入不可の理由 農地、販路がなく、技術を会得し、経営を開始し、収入を得るまでの生活資金、運転資金がない、など準備不足のため

参入に繋がらなかった事例 11

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	34歳	無	無	パート・アルバイト	200万円	野菜作

相談のきっかけ 就農相談会

相談状況 研修先、技術および農地に関する相談を受けた

参入不可の理由 当初は有機農業を希望していたが、研修先（スイカ・ハクサイ農家、慣行栽培）で研修を受ける過程で、自身もスイカ、ハクサイの慣行栽培への関心が高まったため、栽培方法を変更して就農。

参入に繋がらなかった事例 12

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	24歳	有	無	無職	無	野菜作・畜産

相談のきっかけ 有機農家で研修を受ける際に、青年就農給付金（準備型）の受給を希望したことから農業改良普及課へ相談するようになった

相談状況 青年就農給付金制度、資金制度などが主な相談内容であった。栽培技術などについての相談はあまりなかった

参入不可の理由 研修開始頃から管轄外の地域への就農を希望していたこともあり、当地への参入は当初からあまり考えていなかったため

参入に繋がらなかった事例 13

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
北陸	男	35歳	無	無	パート・アルバイト	無	不明

相談のきっかけ ウェブサイト

相談状況 農地取得や技術習得について

参入不可の理由 農業法人に4年間従事したとのことであったが、栽培に対する知識や実践力が不足していると感じたため、研修制度や本人の思いと類似した経営体への就職を検討するように説明

参入に繋がらなかった事例 14

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	女	42歳	有	無	農業従事者	不明	果樹

相談のきっかけ 夫婦で来訪

相談状況 農業、農地、研修

参入不可の理由 実際に農家の苦労を見て断念したため

参入に繋がらなかった事例 15

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	男	40歳	有	1人	会社員	500万円	野菜作

相談のきっかけ 公的機関および市からの紹介・依頼によりIターン就農希望者と個別相談

相談状況 有機農業にかねてから関心が強いIターン就農を希望する家族に対し、家族ぐるみでの現地見学の案内や支援制度などを説明

参入不可の理由 相談者の実家のある隣県での就農を検討することになったため

参入に繋がらなかった事例 16

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	男	24歳	無	無	学生	無	果樹

相談のきっかけ 新・農業人フェア

相談状況 研修

参入不可の理由 慣行のトマト栽培を志向したため

参入に繋がらなかった事例 17

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
四国	男	28歳	有	無	就農準備者	不明	果樹・野菜作

相談のきっかけ 役場へのメール相談。その後、相談が普及センターに移った

相談状況 果樹の経営品目の組み合わせ。果樹が軌道に乗るまでの野菜品目の組み合わせ。その他技術の相談対応を行った

参入不可の理由 まずは栽培を軌道に乗せることが先決と判断したため。いずれ、有機栽培にシフトしていく可能性はある

参入に繋がらなかった事例 18

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
九州	男	36歳	有	2人	無職	200万円	野菜作

相談のきっかけ ホームページで県の就農研修制度を認識

相談状況 研修開始後、県担い手育成基金での研修が不可能であることを確認（すでに、農地を自分名義で保有していたため、青年就農給付金（準備型）の対象外であった）

参入不可の理由 当基金では、有機農業の指導者を紹介できなかったため。しかし、個人的には有機農業を実施したい意向である

○都道府県以外の相談窓口

参入に繋がらなかった事例 19

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
北海道	男	45歳	有	不明人	無職	不明	稲作・畑作

相談のきっかけ 子供の健康問題を解決したいと思った

相談状況 技術的にどのように実践していけば良いかなどの相談

参入不可の理由 資金と周囲の理解と支援体制が得られなかったため

参入に繋がらなかった事例 20

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	33歳	無	無	会社員	無	野菜作

相談のきっかけ 県農政部からの紹介

相談状況 研修内容、農地の取得、資金について

参入不可の理由 農地と資金

参入に繋がらなかった事例 21

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	36歳	有	3人	自営業	1,000万円	稲作

相談のきっかけ 部会内部学習会

相談状況 除草対策

参入不可の理由 耕作農地が多く、手が廻らないため

参入に繋がらなかった事例 22

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東北	男	41歳	無	無	会社員	500万円	野菜作・稲作

相談のきっかけ 新・農業人フェアやセミナーなどの市や県の紹介によるもの。HP からのによるもの

相談状況 受け入れ組織の取組活動内容。有機農業の現状。遊休農地の情報。相談として自立できる収益の高い農業を目ざしている人たちが多い

参入不可の理由 本人の持つイメージと土地条件の異なる点や有機的農業のメリットに疑問を抱いたため。空き家も理想とする家がなかった

参入に繋がらなかった事例 23

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	43歳	有	2人	無職	不明	野菜作

相談のきっかけ ウェブサイト

相談状況 有機農家の研修受入先で1年間研修し、就農を希望した市より農地を紹介される

参入不可の理由 紹介された農地が、気に入らなかった。また、自宅が売れず、就農資金が確保できなかったため

参入に繋がらなかった事例 24

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	41歳	無	無	パート・アルバイト	無	畑作

相談のきっかけ 新・農業人フェア

相談状況 資金について

参入不可の理由 準備資金がほとんどなかったため

参入に繋がらなかった事例 25

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
関東	男	40歳	有	1人	不明	不明	不明

相談のきっかけ 相談窓口で電話があった

相談状況 有機農業の研修受入先を紹介

参入不可の理由 紹介した研修受入先が合わなかったため

参入に繋がらなかった事例 26

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	35歳	有	1人	会社員	不明	野菜作・稲作

相談のきっかけ ウェブサイトを見て訪問

参入不可の理由 積極的に受け入れている他の自治体などを紹介し、判断を任せたため

参入に繋がらなかった事例 27

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	男	32歳	有	無	農業従事者	100万円	畑作

相談のきっかけ 就農のために、住宅、農地を探すことの相談を受ける

相談状況 技術、住宅、農地のこと

参入不可の理由 資金不足。資金確保のため、とりあえず就職したため

参入に繋がらなかった事例 28

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
東海	女	32歳	無	2人	無職	不明	その他

相談のきっかけ 新・農業人フェアで相談を受けた

相談状況 実家から通える有機の農業法人への就職を希望していたが、条件に合う団体がなかった。農業知識もなかったため、1週間の短期研修を受けてもらったところ、本人も農業をするのは難しいと理解した

参入不可の理由 有機農業に関わる仕事に就きたいという希望を持ち続けており、アルバイトをしながら有機農産物販売のボランティアを継続するうち、出店する生産者が関わる有機宅配の団体で働かないかと勧められ、アルバイトで入り現在に至る。就農しなかったが、有機農業を側面から支える仕事に取り組んでいる

参入に繋がらなかった事例 29

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
北陸	男	38歳	有	2人	不明	不明	稲作・野菜作

相談のきっかけ 周辺農家
 相談状況 有機 JAS 認証について
 参入不可の理由 技術、販路が整わなかったため

参入に繋がらなかった事例 30

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
近畿	女	29 歳	無	無	パート・アルバイト	無	畑作

相談のきっかけ ホームページへの問い合わせ
 相談状況 心身の健康や環境負荷のない社会を目指して、自然農というあり方にたどり着き、有機農業をやりたい
 参入不可の理由 自己資金がなかったため

参入に繋がらなかった事例 31

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	女	24 歳	無	無	会社員	不明	野菜作・畑作

相談のきっかけ 個人的
 相談状況 研修、技術の体験、研修後の住宅の有無
 参入不可の理由 理想と現実とのギャップがあったため。しかし、地域内には定住

参入に繋がらなかった事例 32

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
中国	女	24 歳	無	無	無職	50 万円	野菜作

相談のきっかけ 知り合いから紹介された
 相談状況 技術を学びながら、農地を探したい
 参入不可の理由 現在、就農を目指して農地を探しているため

参入に繋がらなかった事例 33

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
九州	男	40 歳	無	無	無職	不明	不明

相談のきっかけ 県新規就農相談会
 相談状況 有機農業で就農するための研修希望
 参入不可の理由 体験研修を行ったが、本人の資質に問題があり、研修に繋がらなかったため

参入に繋がらなかった事例 34

地域	性別	年齢	配偶者	子供ほか	職業	自己資金	希望農業形態
九州	男	54 歳	無	無	無職	不明	野菜作

相談のきっかけ 県新規就農相談会
 相談状況 行政の支援策、研修制度、農地の件について相談を受けた
 参入不可の理由 相談内容が漠然として具体性がなく、対応できななかったため